

終了報告

新潟県との連携による特別企画

新潟県を知る！新潟県で学ぶ！

2026年9月10日(木)～9月11日(金) 1泊2日

新潟県との連携のもと、1泊2日の新潟県での研修を実施し、全国通訳案内士 30 名(会員 22 名、非会員 8 名)が各地から参加しました。新潟県庁からもお二人が同行下さいました。

1日目は燕三条駅に集合。午前は「燕市で金属加工技術と匠の技を学ぶ」というテーマのもと、玉川堂(無形文化財 鋳起銅器)と燕市産業資料館を解説付で見学しました。匠の技に驚くだけでなく、金属産業がさかんになった背景や、その継承について学びの多い訪問となりました。



午後は「小千谷市で錦鯉について学ぶ」。錦鯉の里で美しく人懐こい錦鯉を鑑賞しながら、歴史や鑑賞ポイントを学んだのち、山間の養鯉場で生産者の方にお会いして、当事者ならではの生のお話を伺いました。

宿泊は長岡市。夕食交流会では、土地の食材をいただきながら、にぎやかな交流が続きました。

2日目は、オフィシャルガイドとともに、「大地の芸術祭について学ぶ」一日。アートを通じて地域の魅力を掘り起こし高めた芸術祭について、起ち上げからの数々のエピソード、地元の方の思いなどを交えて案内いただきました。

無事に全日程を終えて、越後湯沢駅で解散となりました。例年になく雨の多い9月でしたが、お天気にも恵まれました。車窓の景色、土地の様子、食べ物、そして出会った人々のお話がぎゅっしりつまった二日間となりました。

新潟県、燕市、小千谷市、NPO 法人越後妻有里山協働機構様のお力添えで実現した特別企画です。受け入れいただいたすべての皆様に感謝申し上げます。このご縁が新潟県と全国通訳案内士とのさらなる交流につながり、新潟県での健全な訪日旅行の発展の一助となることを願っております。

